

令和6年度 中南地域県民局 地域整備部
優良工事及び優良建設関連業務 表彰式



令和6年度 中南地域県民局 地域整備部
優良工事及び優良建設関連業務 表彰式



令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

地域整備部長表彰

工事の概要

工事名	弘前柏線橋梁補修（三和大橋）工事		
受注者名	アサヒ建設株式会社		
工事場所	弘前市大字三和地内	請負金額	148,071,000円
工期	令和5年7月20日から令和6年3月30日	成績評定点	85点
完成年月日	令和6年3月26日	推薦公所	中南地域県民局 地域整備部
主任（監理）技術者	水木 武	総括監督員	松橋 聡
工事内容	橋脚巻立て工1式、橋梁補修工1式、護岸工1式、構造物撤去工1式、仮設工1式	主任監督員	成田 泰則
		監督員	蛭名 眞子

推薦理由

本工事は、一級河川岩木川の合流点にある旧大蜂川、国管理区間内の施工であり、非出水期の10月11日からの着工、3月31日までに完成することが必須であった。工程短縮のため、当初切梁り構造であった仮締切工法について、火打ち油圧ジャッキ方式を提案し、躯体増厚工を2週間程度短縮することができた。また、適宜2班施工を実施し工程短縮を図ったほか、2班体制により輻輳する現場においても、災害防止協議会を随時開催し安全管理を徹底することで、労働災害を発生させずに工事を完成させた。

冬期間の対策として、地吹雪や県道からの融雪水等による品質低下が懸念されたことから、雪寒仮囲いを張出し部分まで行い、プラント設備を全面仮囲い養生とすることで低温による品質低下を防止し、品質確保に努めた。

その他、鋼矢板圧入困難による工法変更、既設の遮水矢板が発見され、撤去のため工程が伸びるなどの課題がある現場であったが、これらの課題に積極的に対応し、監督員と密に協議を行い円滑に工事を完遂した。

以上のことから、「イ 困難な自然条件、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

完成



仮設工 鋼矢板圧入



護岸工 護岸復旧



橋脚巻立て工 鉄筋組立て



橋梁補修工 ひび割れ補修



受賞コメント

この度は、栄誉ある青森県県土整備部長表彰を賜り誠にありがとうございます。また、ご指導いただきました監督職員の皆様、並びに地域住民の皆様のご協力とご理解をいただきました事に対しましては、心より感謝と御礼申し上げます。

この度の受賞を励みとして、社員一同「安全第一」を最優先に掲げ、さらなる「品質向上」を目指し、地域に貢献できるよう努めて参ります。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



代表取締役社長
対馬 金吾



主任技術者
水木 武

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

地域整備部長表彰

工事の概要

工事名	岩崎西目屋弘前線 道路災害復旧工事		
受注者名	猪股建設 株式会社		
工事場所	中津軽郡 西目屋村 砂子瀬 地内	請負金額	140,844,000円
工期	令和5年7月6日～令和6年3月25日	成績評定点	85点
完成年月日	令和6年1月24日	推薦公所	中南地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	大高 憲記	総括監督員	松橋 聡
工事内容	植生工A=557m ² 、鉄筋挿入工N=235本、排水工L=29m	主任監督員	長尾 紀幸
		監督員	小渡 信一

推薦理由

本工事は、岩崎西目屋弘前線で令和3年12月に発生した地すべりの災害復旧工事で、施工箇所が冬季閉鎖区間内にあるため、施工期間が制約され、複数年に渡る災害復旧工事となっている。本工事では、最上段に当たる頭部滑落崖の法面対策を行った。現場条件から、高所法面掘削機械（セーフティクライマー工法）での施工となり、土砂・資材等の運搬にはモノレールを使用した。本工事は、県内での施工実績があまりない工法であることから、弘前工業高校及び県職員向けの現場見学会を実施し、建設業のイメージアップを図った。大型重機が使用できない難しい現場であったが、1mを超える岩塊や木根の運搬の際には、小型のブレーカーアタッチメントを活用し細かく砕くなどの工夫をして施工にあたった。

また、鉄筋挿入工について、設計では足場を設置しての施工となっていたが、工程の短縮を図るため、無足場（やぐら支点設置工法）での施工を行い、約2週間の施工期間の短縮を図った。

以上、「その他災害関連、技術提案、環境保全及びイメージアップ等で他の建設業者の模範として特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



高所法面掘削機械での施工



現場見学会（弘前工業高校）



受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。受賞にあたり監督員並びに監督職員の皆様には、色々ご指導頂き感謝申し上げます。

本工事施工にあたっては、冬期間前に施工を終わらせるため特殊法面掘削機を様々な用途で駆使して使用したり、無足場施工による工法等も提案して無事故無災害で完工する事ができました。

今後もこの度の受賞を励みに安全第一に工事を進めることと、地域社会へ貢献できるよう取り組んで参りたいと思いますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

代表取締役
前田 伸子監理技術者
大高 憲記

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

地域整備部長表彰

工事の概要

工事名	引座川河川災害復旧工事		
受注者名	株式会社 西谷建設		
工事場所	平川市新屋4号地内	請負金額	34,199,000円
工期	令和5年9月1日～令和6年2月15日	成績評定点	85点
完成年月日	令和6年2月5日	推薦公所	中南地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	吉本 孝司	総括監督員	宮下 義史
工事内容	復旧延長 L=65.6m コンクリートブロック積工 A=278㎡ 根固めブロック工 N=134個	主任監督員	三浦 武寿
		監督員	佐藤 徹哉

推薦理由

本工事は、令和4年8月の豪雨により崩壊した引座川の護岸を復旧する内容である。施工箇所は3工区に分かれ、施工スペースが狭いなど、制約の多い現場条件であった。

工程管理に係る積極的な取り組みとして、早期に現場に着手し、隣接する農地の地権者と施工時期等を調整しながら、工事用道路や作業ヤードを十分に確保したことにより、順調に工事を進めることができた。また、基礎コンクリートや小口止工に、コンクリート二次製品を使用したことにより、工期短縮が図られた。

その結果、余裕をもって工事を完成させると共に、週休2日（4週8休）を確保したことにより、地域住民に公共工事に対する好印象を与えた。

以上、「その他災害関連、技術提案、環境保全及びイメージアップ等で他の建設業者の模範として特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

着手前(NO.0～NO.38.8)



完成(NO.0～NO.38.8)



着手前(NO.85.7～NO.97.5)



完成(NO.85.7～NO.97.5)



着手前(NO.129.9～NO.148.8)



完成(NO.129.9～NO.148.8)



受賞コメント

この度は、地域整備部優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。
令和4年の豪雨による被災箇所の災害復旧工事の現場でしたが、工事に携わった皆様のおかげで無事故・無災害で工事を完成することができました。

改めまして本工事にてご指導いただきました監督職員の皆様、工事にご協力くださった現場近隣住民の皆様に心から感謝とお礼を申し上げます。
今回の受賞を励みとして出来栄・品質・安全の更なる向上に努め、地域社会の発展に貢献できるよう努力・精進してまいります。

今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役
西谷 浩主任技術者
吉本 孝司

令和6年度 青森県県土整備部優良工事表彰

地域整備部長表彰

工事の概要

工事名	岩木川浄化センター汚泥有効利用流入管渠移設工事		
受注者名	丸勘建設株式会社		
工事場所	弘前市大字津賀野地内	請負金額	153,087,000円
工期	令和5年9月30日～令和6年3月25日	成績評定点	84点
完成年月日	令和6年3月25日	推薦公所	中南地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	葛西 雄也	総括監督員	村中 大祐
工事内容	管布設工 L=146.3+150.1=296.4m (ダクタイル鋳鉄管 φ600 2条)	主任監督員	大塚 憲司
		監督員	渡邊 太郎

推薦理由

本工事は、岩木川浄化センター汚泥有効利用（肥料化）施設整備工事に先立ち、汚泥有効利用施設建設用地に干渉する流入管渠について移設・切り廻しを行うものである。

流入管渠（黒石・藤崎幹線）は、1日平均約21,600m³の汚水が常時流れており、藤崎中継ポンプ場から流入管渠への送水を一時的に停止できる時間が午前4時から午前7時までの3時間と非常に厳しい制約を受ける工事であった。

本工事の施工にあたっては、入念な施工計画を策定し、管内残留汚水の処理、管切断、管帽設置、切り廻し作業までを所定の時間内に事故なく、また浄化センターの水処理業務を阻害することなく完了させた。さらに、布設管渠において漏水箇所なく完成させたことにより、優秀な成績を収めた。

以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



完成写真

管布設工完了
(埋戻し前)切り廻し作業完了
(不断水分岐工完了)

受賞コメント

この度は栄えある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、心よりお礼申し上げます。
本工事の一番の問題点は、既設流入管渠から新設流入管渠への切替え時間が3時間しか無く、時間内に作業が終了出来なかった場合、浄化センター施設への多大な悪影響が予想された事です。対策として切替え作業前に綿密な施工計画の策定を行い、作業人員全員により手順の確認及びシミュレーションの実施を繰返し行うことにより、作業ミスや手回りの発生防止に努め、何とか時間内に確実な管の接続作業を行うことが出来ました。
こうした背景から、今回の施工に当たっては、ミスの許されない、より確実な品質管理を求められる工事でありましたが、適切なお指示、ご指導を賜った監督職員の皆様、また工事に携わっていただいた関係者の方々のおかげで無事に工事を完成出来た事に感謝申し上げます。

今後も今回の受賞を励みとし、弊社のスローガンである「信頼と実績を未来へ向けて」をモットーに、高品質な製品を提供できる様、更なる技術力向上に向け、精進して参ります。

代表取締役
一戸 利光主任(監理)技術者
葛西 雄也

令和6年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

地域整備部長表彰

業務の概要

業務名	平川広域河川改修（大和沢川工区）設計業務委託		
受注者名	株式会社 青林建設コンサルタント		
業務箇所	弘前市大字大和沢外地内	請負金額	8,943,000円
履行期間	令和5年7月26日 ～ 令和6年3月25日	成績評定点	83点
完成年月日	令和6年3月15日	推薦公所	中南地域県民局地域整備部
管理技術者	宮崎 晋司	総括調査員	宮下 義史
業務概要	現況河道の流下能力検討 N=1式 計画横断形状の検討 N=1式 施設の検討 N=1式 築堤設計 N=1式	主任調査員	三浦 武寿
		調査員	佐藤 徹哉

推薦理由

本業務は、平川広域河川改修事業における一級河川岩木川水系大和沢川の「新狼の森橋」から「最上橋」上流側までの延長2,200mの改修区間において、現況河道の流下能力検討と計画横断形状、既存施設の検討、築堤設計を行ったものである。

測量結果を基に現況河道の流下能力を検討し、既存施設への影響が最小限となる改修計画の提案があった。また、既設落差工は、河川環境へ配慮した魚道整備案が発案された。

以上、特筆すべき技術提案があったものに該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

築堤区間 平面図

既設施設(落差工)写真

既設施設(落差工)の検討

築堤区間 横断面図

魚道整備案 イメージ写真

受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良建設関連業務表彰を賜りまして、誠にありがとうございます。業務を遂行するにあたり、ご指導頂きました中南地域県民局地域整備部の調査職員ならびに関係職員の皆様には心より感謝を申し上げます。過年度成果である大和沢川治水計画検討では、落差工（落差1.5m未満）等を撤去する必要性があり、現況河床より計画河床が低くなるため、既設護岸の根入れ不足、取水施設の改修となり改修範囲が広く、大規模工事になるものであった。そのため、本業務では、河川測量結果を基に現況河川の流下能力を把握したうえで、綿密な打合せ協議を行い検討方針を決定し、計画横断形状、河川環境に配慮した魚道整備案を提案し、設計に取り組んだものであります。今回の受賞を励みとし、より一層の技術継続研鑽に努め、地域社会に柔軟に適用できる安全な社会資本の提供、持続可能な社会へ貢献できるよう尽力していく所存であります。今後とも皆様方のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



代表取締役
早川 百子



管理技術者
宮崎 晋司

令和6年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

地域整備部長表彰

業務名	国道102号外道路災害防除道路防災点検業務委託		
受注者名	大日本ダイヤコンサルタント株式会社		
業務箇所	平川市切明外 地内	請負金額	26,026,000円
履行期間	令和5年3月11日～令和6年3月25日	成績評定点	88点
完成年月日	令和6年3月26日	推薦公所	中南地域県民局地域整備部
管理技術者	松山 一昭	総括調査員	松橋 聡
業務概要	地すべり観測 1式 防災点検 1式	主任調査員	長尾 紀幸
		調査員	平澤 大地

推薦理由

本業務は、青森県中南地域県民局が管理する防災点検箇所について、防災カルテを用いた点検を行って安定性を評価した。また、岩崎西目屋弘前線の点検箇所でも過年度に発生した地すべりについて動態観測を行った。

防災点検においては、①【要対策】箇所の設計優先度評価、②対策に必要な測量、地質調査の計画立案を行った。また、点検結果から、③予防保全として維持工事対応可能箇所の抽出と維持工事内容の整理、④道路パトロール時の注意箇所と監視ポイントの整理、⑤表計算ソフトを用いた簡易な防災カルテデータベースの作成、を行うことで効率的な維持管理の基礎資料を作成した。地すべり観測においては、⑥毎朝の法面監視、⑦通行止の際の迅速な緊急点検、⑧背景差分法による客観的判断、により道路規制時間の最小化に寄与した。

以上、「その他、他の模範となると認められるもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等



受賞コメント

この度は、中南地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導を頂きました中南地域県民局地域整備部の調査職員の皆様並びに関係職員の皆様には心から感謝申し上げます。

本業務は、中南地域県民局が管理する道路防災危険箇所333箇所について防災カルテを用いた点検・評価と地すべり災害箇所の動態観測を行ったものです。防災点検においては、本来の点検だけでなく、点検結果を基に道路の維持管理を効果的に進めるための基礎資料の作成、地すべり観測においては、法面の変位を客観的に判定できる新技術の導入等の取組が認められ、優良業務の評価を頂いたことはこの上ない喜びであります。改めて御礼申し上げます。

今回の受賞を励みとしまして、さらなる技術の向上に努め、「安心・安全な国土の形成」と「活力や魅力の溢れる地域づくり」のために精進して参ります。



代表取締役



管理技術者

令和6年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

地域整備部長表彰

業務の概要

業務名	加藤川河川改良設計業務委託		
受注者名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
業務箇所	南津軽郡藤崎町大字藤崎外地内	請負金額	11,776,603円
履行期間	令和5年9月8日～令和6年3月25日	成績評定点	83点
完成年月日	令和6年3月22日	推薦公所	中南地域県民局地域整備部
管理技術者	能瀬 康人	総括調査員	宮下 義史
業務概要	河川改修設計N= 1 式	主任調査員	三浦 武寿
		調査員	佐藤 徹哉

推薦理由

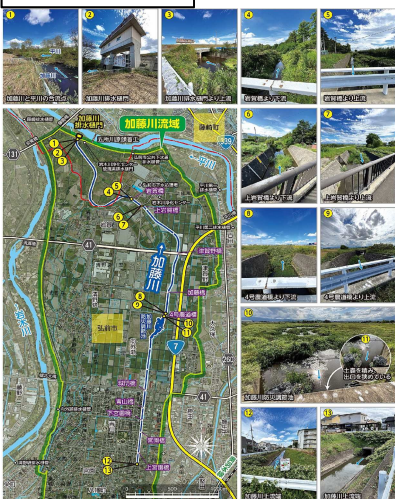
本業務は、令和4年8月に激しい雨が降り、河川の氾濫が生じ甚大な農業被害等が発生した弘前市を貫流する一級河川加藤川を対象に、内水処理計画の策定を目的とする調査、解析、計画検討を行った業務である。

加藤川の流域は地盤高が低く、一級河川平川の内水区域に位置しており、流域内に降った雨量だけでなく平川の水位によって安全度が左右されることから、内水時間帯降雨量による確率評価を行い、加藤川の地形特性を考慮した現況治水安全度の評価を行った。また、内外水の氾濫現象が再現できるよう内外水混合氾濫モデルにより、対策を講じなかった場合の氾濫被害状況や、多種多様な対策メニューを講じた場合の浸水軽減効果が分かりやすく表現され、内水氾濫解析の結果や概算事業費などから、実現性が高く経済的にも妥当な計画が提案された。

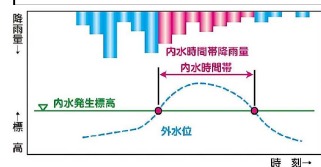
以上、「難易度が高い業務に対し優れた技術力を発揮したもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

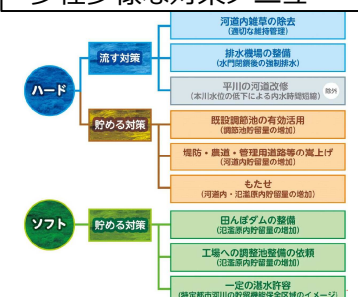
加藤川の様子



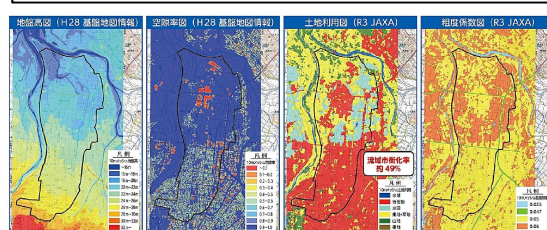
内水時間帯降雨量の算定図



多種多様な対策メニュー



内外水混合氾濫モデル作成に用いたデータ



対策実施前・後の浸水状況



受賞コメント

この度は「中南地域整備部長表彰」の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。ご指導いただきました河川砂防施設課の調査職員様ならびに関係職員の皆様方には、心から感謝申し上げます。本業務では、弊社、東北支社職員に加え、本社河川計画事業部の技術者が一丸となって業務に携わりました。近年、地球温暖化に伴う気候変動の影響によって水害が頻発しており、青森県においても、これまでの河川管理者が主体となって行う治水対策に加え、氾濫域も含めて一つの流域として捉え、その河川流域全体のあらゆる関係者が協働し、流域全体で水害を軽減させる治水対策「流域治水」への転換を進めることが重要であると思います。本業務では、青森県内における内水区域での「流域治水」の先駆けとなる計画策定ができたと考えます。今回の受賞を糧として、顧客のみなさまに更に良いサービスを提供し、一層の地域貢献ができるよう、今後も技術の研鑽・品質向上への取組を続けてまいります。

東北支社長
梅原 輝樹管理技術者
能瀬 康人

令和6年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

地域整備部長表彰

業務の概要

業務名	岩木川流域下水道汚泥有効利用用地測量・用地調査業務委託		
受注者名	東北建設コンサルタント株式会社		
業務箇所	弘前市大字津賀野地内	請負金額	21,164,000円
履行期間	令和5年9月21日～令和6年2月29日	成績評定点	84点
完成年月日	令和6年2月29日	推薦公所	中南地域県民局地域整備部
管理技術者	須藤 敏	総括調査員	佐藤 光
業務概要	用地測量 5.20万㎡ 用地調査 1式	主任調査員	—
		調査員	田澤 梨穂

推薦理由

本業務は、岩木川流域の4市3町1村（青森市、弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、大鰐町、板柳町、田舎館村）の汚水処理を担う岩木川浄化センター敷地内において汚泥有効利用施設を建設するにあたって、事業に必要な用地を取得するため、用地測量・用地調査を実施したものである。

当該地近辺は国土調査未実施で公図混乱地域であったが、降雪前に面積を確定させる必要があったため、法務局等関係機関との協議に同席するなどの対応により、登記に必要な図面等作成に必要な幅広い資料を滞りなく集め、年度内用地取得（登記完了）に間に合うよう、登記可能な測量成果を滞りなく完成させ、真摯に業務に取り組み、業務を完了させた。

以上、「難易度が高い業務に対し優れた技術力を発揮したもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

位置図

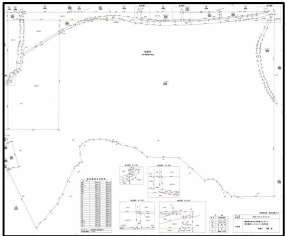


業務箇所全体図

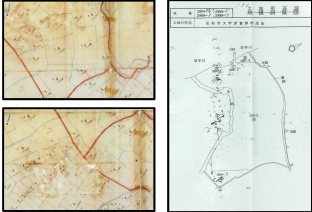


主な課題：
・当該地近辺は国土調査未実施で公図混乱地域だが、全筆の用地測量が必要
・年度内用地取得完了予定の箇所のため、降雪前に面積を確定させることが必要

土地境界確定図



主な法務局備付図面等



受賞コメント

この度は地域整備部長表彰を賜り誠にありがとうございます。
ご指導をいただいた中南地域県民局用地課の皆様をはじめとする、関係各位のご協力に心から感謝と御礼を申し上げます。
私どもは地域の方々に公共事業の重要性をご理解いただけるよう努めるとともに、土地や建物の所有者・権利者の方々と直に接する用地調査等業務にあっては、丁寧な説明と適正かつ公平な補償を心がけております。
これからも今回の受賞を励みに、更なる技術力の向上、品質の確保に努め、日々研鑽してまいります。



代表取締役
溝江 裕



管理技術者
須藤 敏